SONY

3-861-343-**05**(1)

NTSC J

取扱説明書

SCPH-7000

各部のなまえ

- 接続端子部
- RESETボタン
- POWERボタンと電源ランプ
- ディスクホルダー（ふた）
- OPENボタン
- メモリーカード差込口
- コントローラ端子
- L2ボタン　R2ボタン
- L1ボタン　R1ボタン
- 方向キー
- △、○、×、□ボタン
- STARTボタン
- ANALOGモードスイッチ
- SELECTボタン
- 左スティック　右スティック
- L3ボタン　R3ボタン

COMPACT disc

お買い上げいただき、ありがとうございます。
本機で"PlayStation"規格CD-ROMと音楽CDとをお楽しみいただけます。

> ⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故を起こすことがあります。
>
> この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

目次

健康のためのご注意

⚠注意

ゲームをするまえに

ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面をみていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状を起こす人がいるという報告があります。こうした症状のある方は、事前に必ず医師と相談してください。また、ゲーム中の画面を見ていてこのような症状が起きた場合は、すぐに使用を中止して医師の診察を受けてください。

視力障害を防ぐために（目を守るために）

☞ 1時間ごとに15分程度の休憩をとってください。

☞ 疲れているときや睡眠不足のときはご使用を避けてください。

☞ 部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてご使用ください。

アナログコントローラのバイブレーション（振動）機能について

☞ アナログコントローラを頭やひじ、ひざなど骨のある部分および顔や腹部など身体に当てて使わないでください。

☞ 骨や関節に疾患のある方はアナログコントローラの振動機能を絶対に使わないでください。

☞ 指や手、手首、腕などを骨折したり、脱臼、肉離れ、ねんざなどを起こしているときはアナログコントローラの振動機能を絶対に使わないでください。振動によって症状が悪化することがあります。

☞ アナログコントローラを使って長い時間連続して遊ばないでください。目安として30分ごとに休憩を取ってください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災、感電などによる死亡や大けがなど、人身事故の原因となります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故により、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

使用上のご注意

本機で使用できるディスクについて

本機でお使いいただけるのは、以下の2種類のディスクのみです。

① "PlayStation"マークと、NTSC J または FOR JAPAN ONLY の表記のある"プレイステーション"規格CD-ROM

② 音楽CD

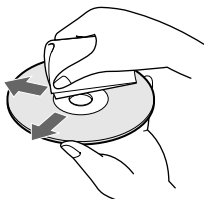
海外で購入されたディスクについて

海外でディスクを購入された場合、本機ではお使いいただけないものもあります。ご注意ください。

特殊な形状をしたディスクについて

本機では円形ディスクのみお使いいただけます。円形以外の特殊な形状（星型、ハート型など）をしたディスクを使用すると、正常に動作しないことや本機の故障の原因となることがあります。

ディスクの取り扱いについて

- 直射日光があたるところ暖房器具の近くなど、高温のところに保管しないでください。湿気の多いところも避けてください。
- 長時間使用しないときは、本機から取り出し、ケースに入れて保管してください。ケースに入れずに重ねたり、ななめに立てかけたりすると、そりの原因となります。
- ディスクは両面とも手を触れないように持ってください。
- 紙やテープをディスクの表面に貼らないでください。
- ディスクの表面にマジックインキなどで書きこみをしないでください。
- 指紋やほこりによるディスクの汚れは映像の乱れや音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。
- ふだんのお手入れは、柔らかい布でディスクの中心から外の方向へ軽くふきます。

- ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などは、ディスクを痛めることがありますので、使わないでください。

レンズのお手入れについて

アルコール系溶剤およびブラシが回転するタイプのレンズ用クリーニングキットは使わないでください。

外箱は捨てないでください

外箱は絶対に捨てないでください。外箱にはこの製品の保証書が印刷されています。また外箱は修理の際に製品保護のためにも必要となります。

本機を正しくお使いいただくために

落としたり重いものをのせないでください。また、使用中にゆらさないでください。

本機に強いショックをあたえたり、圧力をかけたりしないでください。また、使用中にゆらしたり、強いショックをあたえたりしないでください。故障の原因となるばかりではなく、ディスクに傷がつくことがあります。

次のような場所には置かないでください。

- 直射日光があたるところや暖房器具の近くなど高温のところ。（5℃～35℃の範囲でご使用ください。）
- ダッシュボードや直射日光下で窓を閉め切った車内。
- 磁石やスピーカー、テレビのすぐそばなど磁気を帯びたところ。
- ホコリの多いところ。
- ぐらついた台の上や傾いたところ。
- 振動の多いところ。
- 風呂場など、湿気の多いところ。

お客様へ

この製品は本取扱説明書に記載されている使用方法に従って使用してください。製品本体を分解したり、内部解析・改造等を行うこと、および製品本体内部のチップ等に含まれるプログラム等著作物を無断で利用もしくは解析することを禁止します。

上記につきご了解いただき、ご使用ください。

テレビにつなぐ

ビデオ入力端子のあるテレビにつなぐ

テレビの音声入力左（白）、音声入力右（赤）、映像入力（黄）の端子へ、プラグの色を合わせてつなぎます。
お持ちのテレビにS映像入力端子があるときは、別売りのS端子ケーブルSCPH-1100を使って、よりきれいな映像を楽しむことができます。
ビデオにつなぐときは、テレビにつなぐときと同じように、ビデオの入力端子にプラグの色を合わせてつなぎます。

* モノラルテレビから左右両方の音を出したいときは、市販のモノラル⟷ステレオ変換コードをお使いください。

プロジェクションテレビについて

液晶方式以外のプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式テレビ）にはつながないでください。
残像現象（画像の焼き付き）が起こることがあります。
特に静止画を表示しているときは、残像現象（画像の焼き付き）が起こりやすくなります。

つなぐテレビによっては画面が乱れることがあります

「プレイステーション」をテレビにつないでお使いになる際に、ごく一部のテレビでは「プレイステーション」との相性によって、画面が上下に揺れたりすることがあります。このような場合、「プレイステーション」を他のテレビにつないでください。それでもテレビの画面が乱れる場合には、お問い合わせ窓口にご相談ください。

つないだあとの設定

本機をテレビにつないだとき

テレビの入力切り換えを「ビデオ」にする。

本機をビデオにつないだとき

テレビの入力切り換えを「ビデオ」にしてから、ビデオの入力切り換えをつないだ入力端子にあわせる。

S映像入力端子のあるテレビにつなぐ

お持ちのテレビにS映像入力端子があるときは、別売りのS端子ケーブルSCPH-1100を使って、よりきれいな映像を楽しむことができます。
つないだあとは、テレビの入力切り換えを「Sビデオ」にします。（自動的に切り換えるテレビもあります。）

PARALLEL I/O
（外部拡張）端子
ふたの内側にあります。
将来の拡張用です。

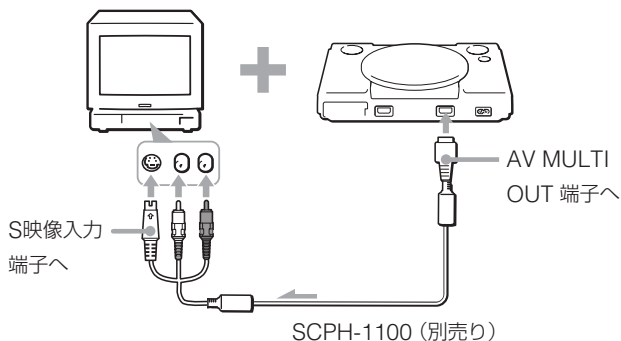
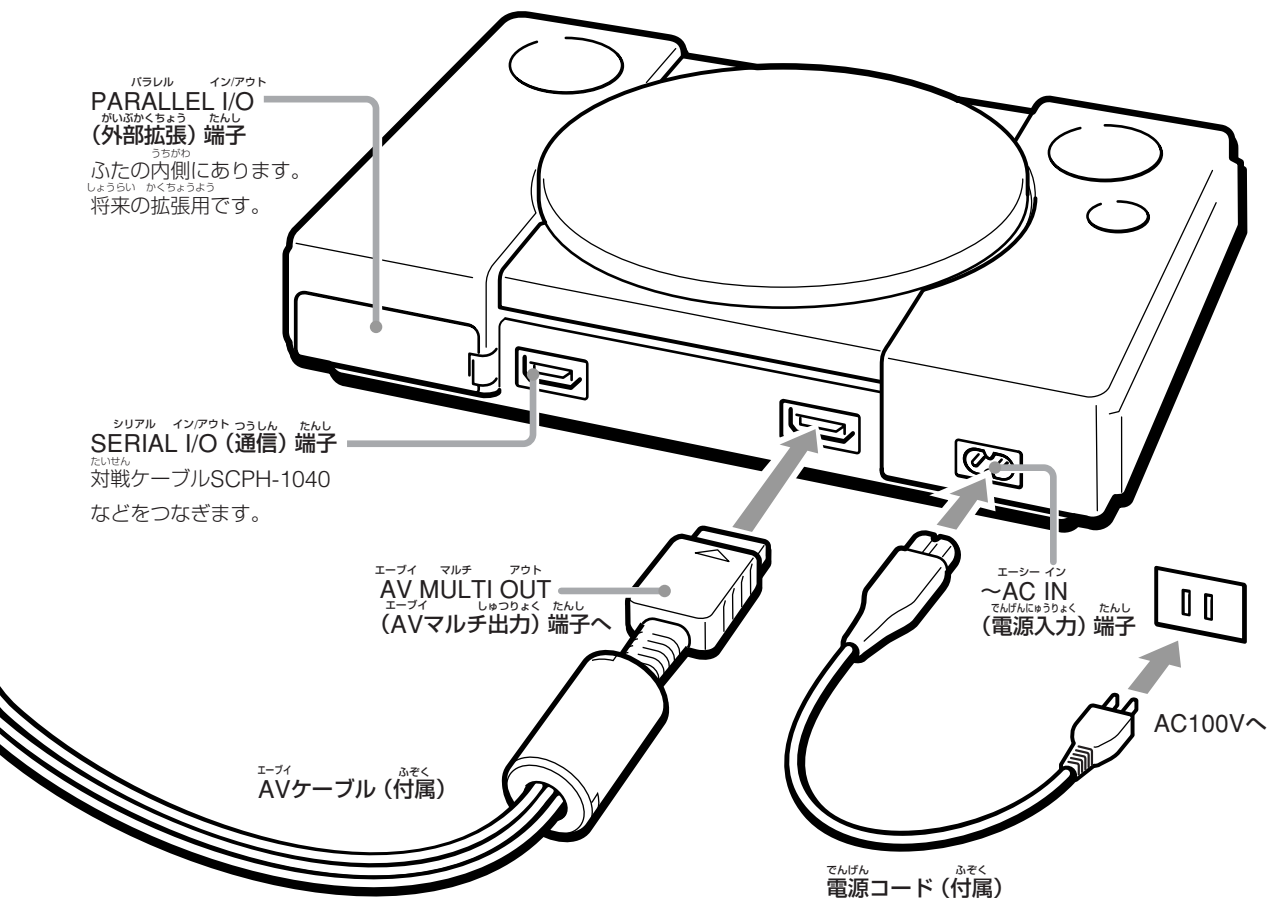
SERIAL I/O（通信）端子
対戦ケーブルSCPH-1040
などをつなぎます。

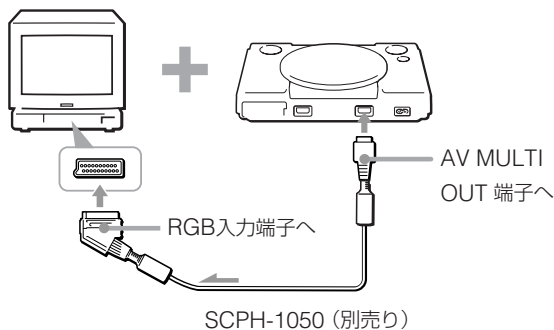
AV MULTI OUT
（AVマルチ出力）端子へ

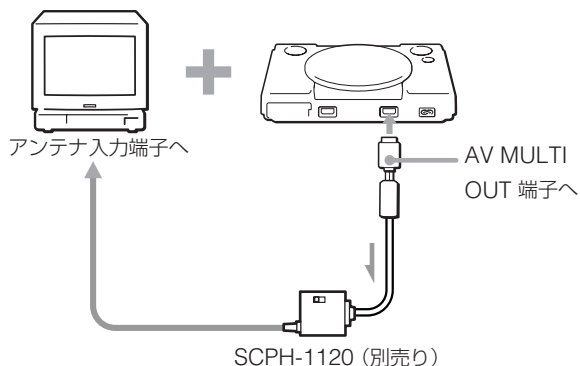
~AC IN
（電源入力）端子

AC100Vへ

AVケーブル（付属）

電源コード（付属）

RGB端子のあるテレビにつなぐ

お持ちのテレビにRGB映像入力端子（21ピン）があるときは、別売りのRGBケーブルSCPH-1050を使って、さらにきれいな映像を楽しむことができます。

ビデオ入力端子のないテレビにつなぐ

別売りのRFUアダプターSCPH-1120を使って、本機をテレビのアンテナ入力端子につなぐことができます。このつなぎかたでは、音声がモノラルになります。
詳しくは、SCPH-1120の取扱説明書をご覧ください。

ゲームで遊ぶ

ゲームをはじめる

1 OPENボタンを押す。
ディスクホルダーが開きます。

2 ディスクのレーベル面を上にして、ディスクをはめこむ。

3 ディスクホルダーを閉める。

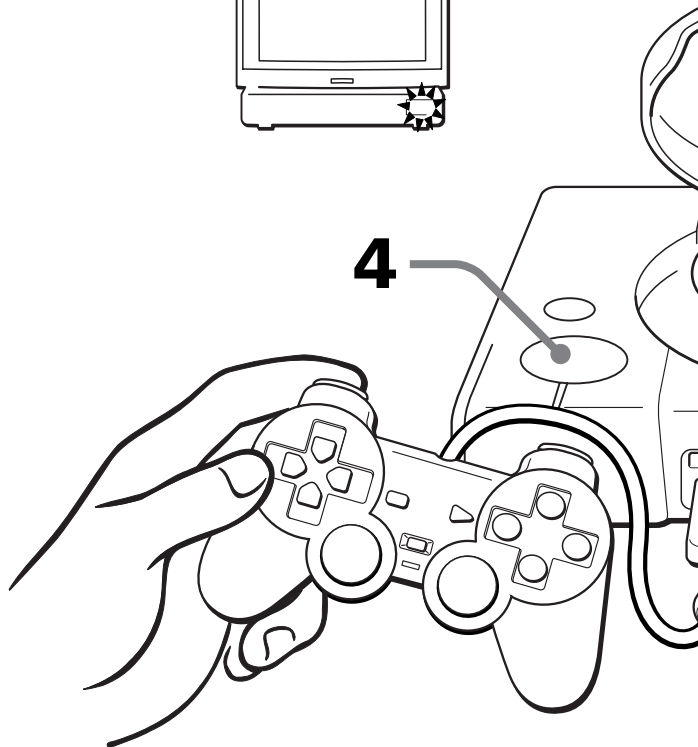
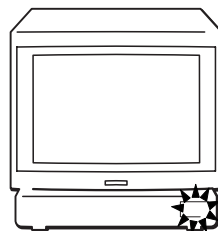
4 POWERボタンを押す。
電源ランプが点灯します。
オープニング画面が現われたあと、下の①の画面が現われて、ゲームが始まります。

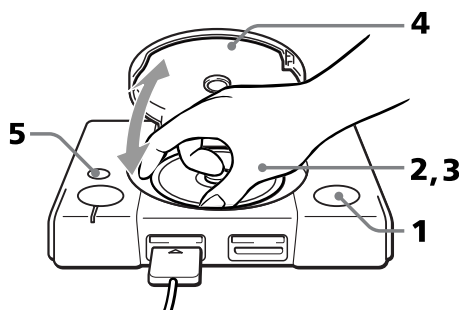
電源を入れてからディスクを入れても、ゲームを始めることができます。

ご注意

付属のアナログコントローラはソフトに合ったモードにしてお使いください。（くわしくは8ページをごらんください。）

ゲームを再スタートさせるには

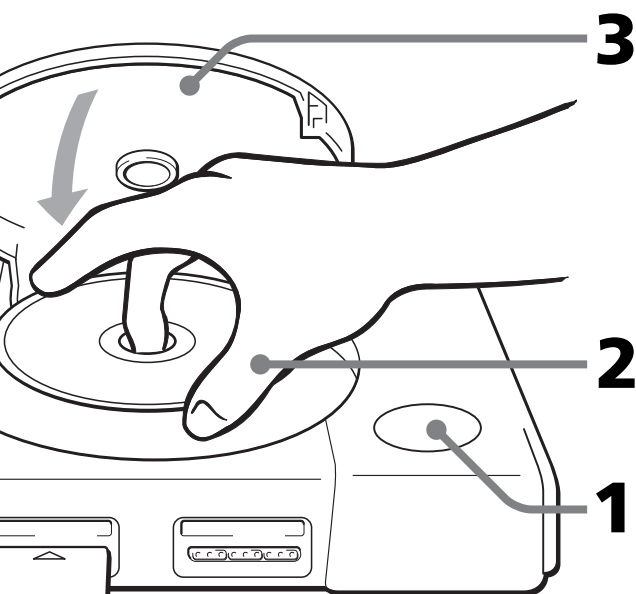
RESETボタンを押します。
ゲーム中に押すと、ゲームが終了してしまいますのでご注意ください。

ゲームの途中でソフトを交換する

ディスクを交換するときに電源を切る必要はありません。

1 OPENボタンを押す。
ディスクホルダーが開きます。

2 ディスクを取り出す。
中心の黒い部分を押さえながら、端のほうからつまみあげます。

3 新しいディスクをはめこむ。

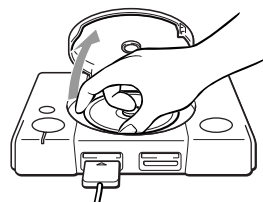
4 ディスクホルダーを閉める。

5 RESETボタンを押す。
オープニング画面が現われたあと、右の①の画面が現われて、ゲームが始まります。

ゲームを終える

1 OPENボタンを押す。

ディスクホルダーが開きます。

2 ディスクを取り出す。

中心の黒い部分を押さえながら、端のほうからつまみあげます。

3 ディスクホルダーを閉める。

4 POWERボタンを押す。

電源ランプが消えます。

> **回転中のディスクには絶対に触れないでください。けが、ディスクの傷および本体の故障の原因になります。**
>
> ディスクを取り出すときは、取り出すまえに本体のOPENボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まっていることを確認してください。

電源を入れたときの画面

電源を入れたときは、入れたディスクの種類によって、下の画面が現れます。

- ②の画面が現われてから、"プレイステーション"規格CD-ROMを入れても、ゲームを始めることができます。
- ③の画面が現われたときは、入れたディスクが"プレイステーション"規格CD-ROMでない可能性があります。入れたディスクに"PlayStation"マークと NTSC | J または FOR JAPAN ONLY 表示があるかどうか確認してください。

① "プレイステーション" 規格CD-ROM

② ディスクが入っていない

③ 本機で使えないディスク

ゲームで遊ぶ – アナログモード

付属のアナログコントローラはANALOGモードスイッチを押してモードを切り換えると、次の2つのモードに対応します。またソフトによってはバイブレーション（振動）機能もお楽しみいただけます。

デジタルモード　コントローラ（SCPH-1010/1080）と同様にお使いいただけます。

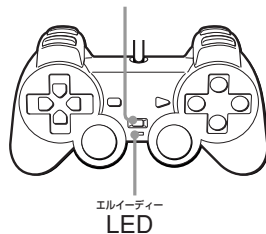
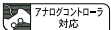
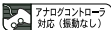
アナログモード　［アナログコントローラ対応］、［アナログコントローラ対応（振動なし）］マークの付いたソフトを楽しむことができます。

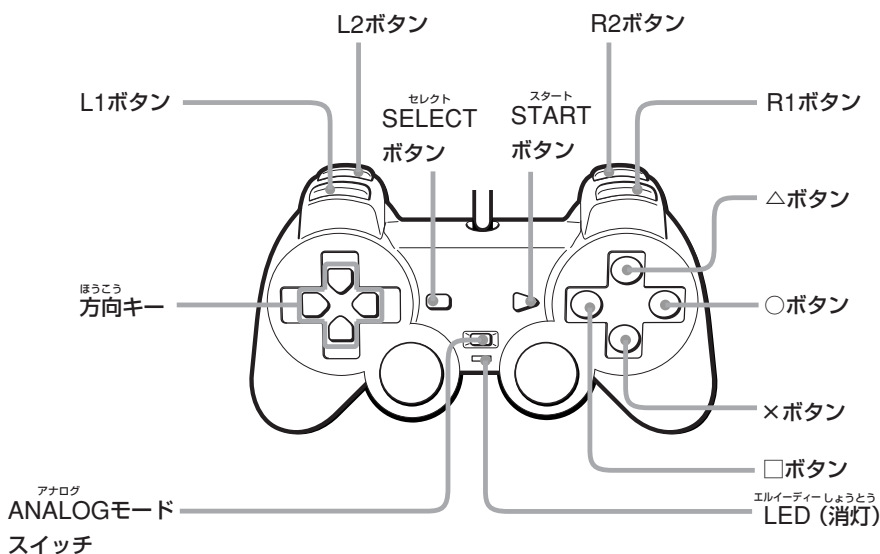
> **ご注意**
> **ご使用の前に、別冊の「安全のために」を必ずお読みください。**

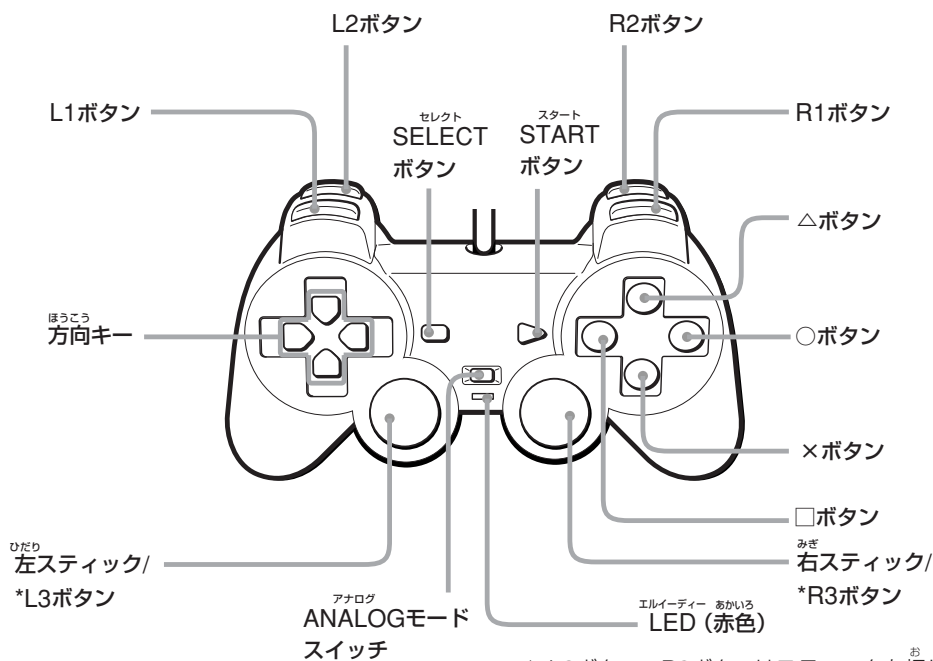
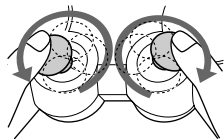
モードを切り換える

ANALOGモードスイッチを押すたびにモードが切り換わります。アナログモードのときにはLEDが赤色に点灯します。

デジタルモード（LED：消灯）
↑↓
アナログモード（LED：赤色）

ご注意

- パッケージまたは解説書に［アナログコントローラ対応］、［アナログコントローラ対応（振動なし）］マークの標記されていないソフトでは、アナログモードに切り換えるとコントローラでの操作ができないものがあります。
- ソフトによってはANALOGモードスイッチを押してもモードが切り換わらないものがあります。また自動的にモードが切り換わるものもあります。

デジタルモードのとき（LED：消灯）

アナログモードのとき（LED：赤色）

ご使用になる前に一度アナログコントローラのスティックを大きく円を描くように動かしてください。（スティック部分はねじらないでください。）

* L3ボタン、R3ボタンはスティックを押したときに機能します。

バイブレーション（振動）機能について

付属のアナログコントローラはバイブレーション（振動）機能を持つ体感型のコントローラです。バイブレーション（振動）のON／OFF（入／切）はソフトの画面上で操作できます。くわしくはソフトの解説書をごらんください。

なお、解説書にバイブレーション（振動）機能についての説明がなくても、自動的にバイブレーション（振動）機能が働くソフトもあります。

ご注意

- バイブレーション（振動）機能をお使いになる前に、2ページの「アナログコントローラのバイブレーション（振動）機能について」をよくお読みください。
- 使用しないときは本体の電源を切るか、アナログコントローラを本体からはずしてください。

メモリーカードを使う

この画面では、メモリーカードからメモリーカードへゲームデータをコピーしたり、いらなくなったゲームデータを削除したりすることができます。
付属のアナログコントローラはデジタルモードでお使いください。

ご注意

この画面ではゲームデータの記録（セーブ）、読み出し（ロード）はできません。

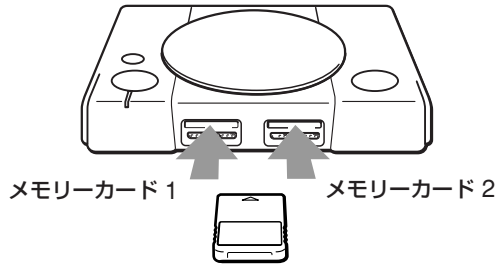
メモリーカードについて

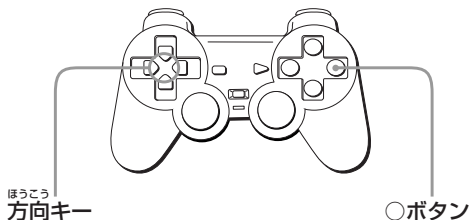
メモリーカードは1枚のカードにつき15の記録ブロックをもっています。
空きブロック数を超えるブロック数を必要とするゲームをセーブしようとしても、セーブできません。ゲーム前に、必要なブロック数とカード内の空きブロック数を確認するようにしてください。必要なブロック数は、ソフトの解説書に記載されています。

準 備

1 ディスクを入れずに電源を入れる。

2 メモリーカードを差しこむ。

3 方向キーで「メモリーカード」を選び、○ボタンを押す。

コントローラの使いかた

画面上のボタンを選ぶには、コントローラの方向キーで画面上のカーソル（▶）マークを希望の位置に動かしてから、○ボタンを押します。

方向キー
○ボタン

メモリーカードの操作をやめる（EXIT）

方向キーの上下で画面上のEXITボタンを選んで、○ボタンを押す。

記録の一部をコピーする（COPY）

1 **コピー先のカードに空きがあるかどうか確かめてから、方向キーの上下で画面上のCOPYボタンを選び、○ボタンを押す。**
必要な空きがないカードにコピーすることはできません。いらない記録を削除してください。

2 **方向キーの左右でコピーしたいゲームデータのあるカード（コピー元のカード）を選ぶ。**
コピー元のカードのアイコンが明るくなります。

3 **方向キーの上下でコピーしたいゲームデータのアイコンを選び（カーソル（▶）マークのあるアイコンが点滅します）、○ボタンを押す。**

4 **「ほんとうにCOPYしてよろしいですか？」が現れたら、「Yes」を選んで、○ボタンを押す。**
やめるときは「No」を選びます。アイコンが動き終わるまで、カードを抜かないでください。

メモリーカードの画面

記録全体をコピーする（COPY ALL）

1 コピー先のカードに空きがあるかどうか確かめてから、方向キーの上下で画面上のCOPY ALLボタンを選び、○ボタンを押す。

2 方向キーの左右でコピーしたいカード（コピー元のカード）を選び、○ボタンを押す。
コピー元のカードのアイコンが明るくなります。

3 「ほんとうにCOPYしてよろしいですか？」が現れたら、「Yes」を選んで、○ボタンを押す。
やめるときは「No」を選びます。アイコンが動き終わるまで、カードを抜かないでください。

! コピー先にまったく同じゲームデータがある場合、そのデータはコピーされません。

記録を削除する（DELETE）

1 方向キーの上下で画面上のDELETEボタンを選び、○ボタンを押す。

2 方向キーの左右で削除したいゲームデータのあるカードを選ぶ。
選んだカードのアイコンが明るくなります。

3 方向キーの上下で削除したいゲームデータのアイコンを選び（カーソル（ ）マークのあるアイコンが点滅します）、○ボタンを押す。

4 「ほんとうにDELETEしてよろしいですか？」が現れたら、「Yes」を選んで、○ボタンを押す。
やめるときは「No」を選びます。

CDを聞く

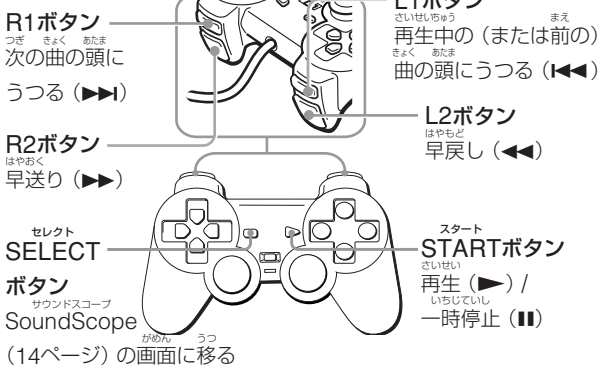
本機で音楽CDを聞くことができます。CDを聞くには、音楽CDを入れてから、電源を入れます。
電源を入れてから音楽CDを入れても、CDを聞くことができます。ディスクを交換するときに電源を切る必要はありません。
付属のアナログコントローラはデジタルモードでお使いください。

2通りの方法でCDを操作できます。

- 画面上のボタンを選ぶ。
- コントローラでCDを直接操作する（ダイレクトキー）。

同時に2つの方法で操作できますので、操作まちがいにご注意ください。

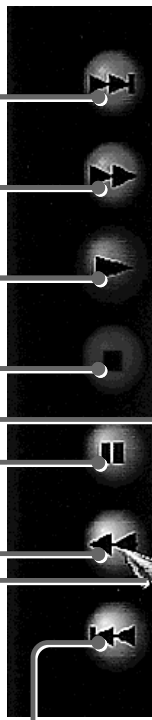
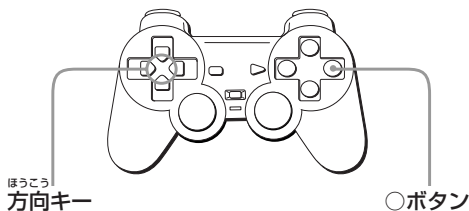
コントローラでCDを直接に操作する

コントローラのボタンを押すことで、画面を見なくてもCDを聞くための基本的な操作をすることができます。

CDの画面

コントローラの使いかた

画面上のボタンを選ぶには、コントローラの方向キーで画面上のカーソル（ ）マークを希望の位置に動かしてから、○ボタンを押します。

方向キー　　○ボタン

CDを聞くのをやめる（EXIT）

画面上のEXITボタンを選んで、○ボタンを押す。

ディスクを最後まで一回聞く（CONTINUE）

方向キーで画面上の▶ボタンを選び、○ボタンを押す。

同じ曲をくりかえし聞く（REPEAT）

再生中の1曲を繰り返し聞く

方向キーで画面上のREPEATボタンを選び、○ボタンを押して、REPEAT1を表示させる。

再生中（または停止中）のCDの全曲を繰り返し聞く

方向キーで画面上のREPEATボタンを選び、○ボタンを押して、REPEAT ALLを表示させる。

元に戻すときは

REPEATボタンを選んで、○ボタンを押し、REPEAT表示を消します。

好きな曲だけを選んで聞く
（PROGRAM）

1 **方向キーで画面上のPROGRAMボタンを選び○ボタンを押す。**

2 **方向キーで聞きたい曲の曲番ボタンを選び、○ボタンを押す。**
聞きたい曲を全部選ぶまで繰り返します。

3 **ディスクの再生を始める。**
元に戻すときは、CONTINUEボタンを選んで、○ボタンを押し、CONTINUEを表示させます。

全曲を1回ずつ順不同で聞く
（SHUFFLE）

1 **方向キーで画面上のSHUFFLEボタンを選び、○ボタンを押す。**

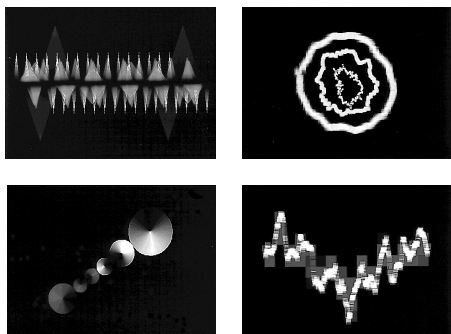
2 **ディスクの再生を始める。**
元に戻すときは、CONTINUEボタンを選んで、○ボタンを押し、CONTINUEを表示させます。

CDを聞く – SoundScopeを楽しむ

本機で音楽CDを聞いているときには、音楽に合わせて変化する画像を表示できます（SoundScope）。このときコントローラを使って、画像パターンを選んで色を変えたり残像の効果を加えたりできます。24の画像パターンがあらかじめ用意されています。コントローラでの操作をメモリーカードに記録（セーブ）して、さまざまに変化する画像をお楽しみいただくこともできます。
付属のアナログコントローラはデジタルモードでお使いください。

SoundScopeにしているときは、CDはコントローラで直接操作します（ダイレクトキー）。

SELECTボタンを押すと、SoundScopeと通常のCDの画面が交互に切り換わります。

コントローラの使いかた

SoundScopeの画面の例

SoundScopeの画像を変える

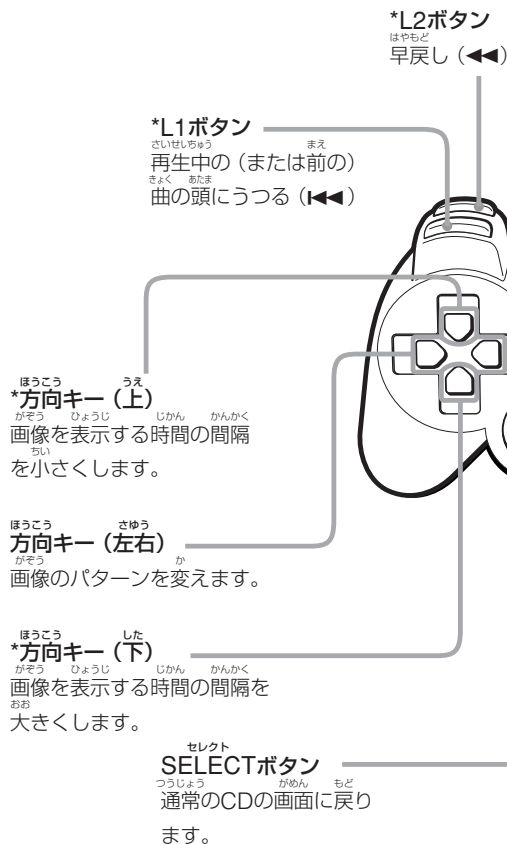
画像のパターンを変える
方向キーの左または右を押す。

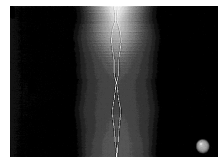
画像の色を変える
□ボタンを押す。

画像に残像の効果を加える
△ボタンを押す。

画像を表示する時間の間隔を変える
方向キーの上または下を押す。

画像のパターンを順不同に選ぶ
○ボタンを押す。画像のパターンがランダムに表示されたあと、1つのパターンが選ばれる。

画像の大きさを変える
×ボタンを押しながら方向キーの上または下を押す。

コントローラの操作を記憶する

1 再生中に、×ボタンを押しながらR1ボタンを押す。
画面右下にマークが点滅します。

2 コントローラを操作する。
右下にマークが点灯している間、どのボタンをどんな順番で押したかなどのコントローラの操作が記憶されます。

3 ×ボタンを押しながらR1ボタンを押す。
右下のマークが消え、コントローラの操作の記憶が終わります。

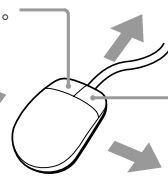
ご注意
記憶中は、コントローラを本体から抜かないでください。

*マークの付いたボタンは、×ボタンを押しながら押すとコントローラの操作を記憶したり、画像の大きさを変えたりするのに使えます。くわしくは下の説明をごらんください。

通常のCDの画面に戻るには

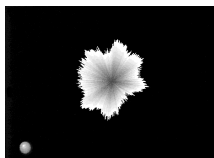
SELECTボタンを押す。

マウスの使いかた

別売りのマウス（SCPH-1030）をつないでいるときも、マウスを使ってSoundScopeを楽しむことができます。

通常のCDの画面では、マウスを動かして画面上のボタンに＋マークを合わせて、左ボタンを押します。

記憶したコントローラの操作を再現する

1　再生中に、×ボタンを押しながらL1ボタンを押す。

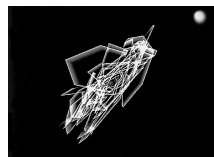
画面左下にマークが表示され、記憶したコントローラの操作によって再生中の音楽CDの画面が変化します。

2　×ボタンを押しながらL1ボタンを押す。

左下のマークが消え、記憶したコントローラの操作の再現が終わります。

コントローラの操作の記憶は、電源を切ると消えてしまいます。電源を切ったあとも記憶しておきたいときは、記憶している操作をメモリーカードにあらかじめ書き込んで（セーブして）から電源を切ってください。書き込んだデータを使いたいときは、メモリーカードから読み出し（ロード）できます。このときメモリーカードは1ブロック使用します。

記憶したコントローラの操作をメモリーカードに書き込む（セーブする）

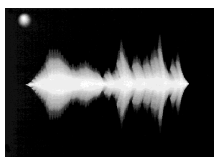
×ボタンを押しながらR2ボタンを押す。

書き込み（セーブ）中は画面右上にマークが表示されます。

ご注意

データは1種類しか保存できません。すでにデータが書き込まれているときは、上書きされてしまいます。

メモリーカードに書き込んだコントローラの操作を読み出す（ロードする）

×ボタンを押しながらL2ボタンを押す。

読み出し（ロード）中は画面左上にマークが表示されます。

読み出した操作を再現するときは、このあとで左の手順1、2を行ってください。

主な仕様

一般

電源	AC100 V
消費電力	約9.5 W
外形寸法	270 x 60 x 188mm （幅/高さ/奥行き）
質量	約1.4 kg

前面入出力端子

コントローラ端子（2）

メモリーカード差込口（2）

後面入出力端子

PARALLEL I/O（外部拡張）端子（1）

SERIAL I/O（通信）端子（1）

後面出力端子

AV MULTI OUT（AVマルチ出力）端子（1）

付属品

アナログコントローラ（SCPH-1200）（1）

AVケーブル（映像/音声一体型、1）

電源コード（1）

取扱説明書（1）

取扱説明書「安全のために」（1）

サービスのしおり（1）

別売り品

コントローラ	SCPH-1010
メモリーカード	SCPH-1020
マウス	SCPH-1030
対戦ケーブル	SCPH-1040
RGBケーブル	SCPH-1050
マルチタップ	SCPH-1070
コントローラ（2mロングケーブル）	SCPH-1080
S端子ケーブル	SCPH-1100
アナログジョイスティック	SCPH-1110
RFUアダプター	SCPH-1120
電源コード	SCPH-1130
AVケーブル（映像/音声一体型）	SCPH-1140
アナログコントローラ	SCPH-1150
AVアダプター	SCPH-1160
アナログコントローラ（DUAL SHOCK）	SCPH-1200

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証について

保証書

- この製品の保証書は外箱に印刷されています。**外箱は、修理の際に製品保護のためにも必要となりますので、絶対に捨てないでください。**
- 保証期間は**"プレイステーション"本体のみ**、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

- 本機の調子がわるいときは、「故障かな？」をもう一度ご覧になってお調べください。
- 付属の「サービスのしおり」は、修理への出しかたと保証規定が記載されている重要なものです。大切に保存してください。

故障かな？

症状

本機の状態は下の1～11に当てはまりますか？

そのあとは、かかれている番号（診察）、または
アルファベット（診断）の欄の説明を読んでください。

① 音が全く出ない ⇨ **1** へ

② 画像が全く出ない ⇨ **2** へ

③ 画像と音がとびとびになる ⇨ **11** へ

④ 画像と音が動かなくなったり、
ゲーム（CD）が終わってしまう ⇨ **13** へ

⑤ ゲーム（CD）が始まらない ⇨ **6** へ

⑥ コントローラの操作に反応しない ⇨ **14** へ

⑦ 遊べたゲーム（CD）が動かない ⇨ **17** へ

⑧ メモリーカードに記録（セーブ）
できない ⇨ **18** へ

⑨ アナログコントローラが振動
しない ⇨ **14** へ

診察へ

⑩ 画像と音に乱れがある ⇨ **E** へ

⑪ エラー画面が表示された ⇨ **F** へ

診断へ

診察

1　テレビの音量は適当ですか？

適当な音量に合わせてください。また、テレビで「消音」を選ばないでください。
それでも正しく動かないとき……………………… **2** へ

2　テレビ（ビデオ）の入力切り換えが「ビデオ（本体をつないだ端子名）」になっていますか？

テレビ（ビデオ）の入力切り換えを正しく行ってください。
それでも正しく動かないとき……………………… **3** へ

3　本体とテレビ（ビデオ）はAVケーブルでつながっていますか？

本体とテレビ（ビデオ）をつないでください。
それでも正しく動かないとき……………………… **4** へ

**4　本体とテレビのコンセントは入っていますか？
また、電源コードが本体とつながっていますか？**

電源プラグをAC100Vの電源コンセントに差しこんでください。または、電源コードを本体につないでください。
それでも正しく動かないとき……………………… **5** へ

5　本体とテレビの電源は入っていますか？

電源を入れてください。
それでも正しく動かないとき……………………… **6** へ

6　ディスクが本体に入っていますか？

ディスクを入れてください。
それでも正しく動かないとき……………………… **7** へ

7　”PlayStation”マークと NTSC J または FOR JAPAN ONLY 表示のついているCD-ROM、または音楽CDが入っていますか？

PlayStationマークと NTSC J または FOR JAPAN ONLY 表示のついているCD-ROM、または音楽CDを入れてください。
それでも正しく動かないとき……………………… **8** へ

8　本体のディスクホルダー（ふた）はしっかり閉まっていますか？

しっかりディスクホルダー（ふた）を閉めてください。
それでも正しく動かないとき……………………… **9** へ

9　ディスクのレーベルのある面が上になっていますか？

レーベルのある面を上にしてください。
それでも正しく動かないとき……………………… **10** へ

10　一時停止になっていませんか？

一時停止になっているときは、一時停止を解除してください。
それでも正しく動かないとき……………………… **11** へ

11　ディスクを本体に入れる前に、急に寒いところから暖かいところへ持ってきましたか？

はい…………………………………………………… **C** へ
いいえ………………………………………………… **12** へ

12　ゆれない場所に本体を置いていますか？

平らでぐらつかないところに置きなおしてください。また、本体をゆらさないでください。
それでも正しく動かないとき……………………… **13** へ

13 別のゲーム（CD）は正しく動きますか？

はい …… **A** へ
いいえ …… **B** へ

14 コントローラは本体につながっていますか？

コントローラを本体につないでください。
それでも正しく動かないとき …… **15** へ

15 アナログコントローラのモードはソフトに合っていますか？

アナログコントローラのモードをソフトに合わせてください。
それでも正しく動かないとき …… **16** へ

16 別のコントローラを使っても動きませんか？

はい …… **F** へ
いいえ …… **D** へ

17 いままで遊べた他のゲーム（CD）も動きませんか？

はい …… **F** へ
いいえ …… **A** へ

18 メモリーカードは本体にしっかり差し込まれていますか？

メモリーカードはしっかり差し込んでください。
それでも正しく動かないとき …… **19** へ

19 メモリーカードに空きブロックはありますか？

メモリーカードに空きブロックを確保してください。
それでも正しく動かないとき …… **G** へ

診断

A ディスクに問題があります。

市販のCDクリーナー等を使って、ディスクの裏面をクリーニングしてから、もう一度動かしてみてください（3ページ）。
クリーニングしても正しく動かないときは、ディスクに大きな傷のついていること等が考えられます。

B レンズがよごれていませんか？

市販のプラスティックレンズ用クリーニングキットを使って、レンズをクリーニングしてください（3ページ）。
クリーニングしても正しく動かないときは、本体の故障が考えられます。付属の「サービスのしおり」をご覧ください。

C ディスクの結露が考えられます。

ディスクを取り出して、結露がとれるまで放置するか、市販のCDクリーナー等を使って、ディスクの裏面をクリーニングしてください（3ページ）。

D コントローラに問題があります。

コントローラの故障です。

E 本体とテレビ（ビデオ）のつなぎかたを確認してください。

ケーブルの両端のプラグをしっかり差しこんでください。それでも画像と音に乱れがあるときは、プラグのさびか、ケーブルの内部断線が考えられます。他のケーブルでお試しになっても乱れがあるときは、本体の故障です。

F 本体の故障です。

付属の「サービスのしおり」をご覧ください。

G メモリーカードに問題があります。

メモリーカードの故障です。

PlayStation®

お問い合わせ
株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント・インフォメーションセンター　(03) 3475-7444

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

Printed in Japan